

令和6年度 第1回 三朝町子ども・子育て会議 会議録

- 1 日時 令和6年7月29日(月) 午後7時～午後8時20分
- 2 場所 三朝町役場 第2会議室
- 3 出席者 【委員】岡本恵美子、内田徹、福田功枝、吉田美奈、畠中浩子、太田秀子、
深田美鈴、岩佐正巳、安田真紀子、速水敬子(オブザーバー)
【事務局】山口良輔(町民課長)、岩山美由紀(町民課子ども支援室室長)
- 4 欠席者 松原万里子、角田正紀

開会：午後7時

- 1 開会(事務局)
- 2 あいさつ(町民課長)
- 3 議事

(1) 会長及び副会長の互選について

- ・立候補がなかったため、事務局案として会長 岩佐正巳さん、副会長 松原万里子さんを推薦し、全員一致で承認。
- ・岩佐会長のあいさつ。

(2) 子ども・子育て支援事業計画の進行管理表について(R5実績)

(資料1～5により事務局説明)

資料1 根拠法令等(抜粋)

資料2 子ども・子育て支援事業計画(概要版)

- ・第2期計画は令和2年から5年間の計画で、令和4年度に中間評価、今年が最終評価。
- ・日々子ども子育て支援事業の基本となる目標。

資料3 子ども・子育て支援事業計画進捗状況の点検・評価について

- ・計画を推進するため、PDCAサイクルを展開。

資料4 R6.4.1 現在の児童数推計(町民課作成資料)

- ・子ども人口の減少が予測される中で、次期子ども子育て支援事業計画に反映させる。

資料5 子ども・子育て支援事業計画進行管理表(R5実績値)

- ・(5ページ) 幼児期の学校教育・保育の推進(3号認定)は、計画値60人に対して実績値66人だった。しかし、現場での調整により受け入れることができた。
- ・(9ページ) 放課後児童健全育成事業(学童クラブ)は、以前から課題である、支援員不足と地域資源を活用した体験学習プログラムの充実について、事業拡大を目指す。
- ・全体について、「年次計画の実績値」の数値のとらえ方が、事業ごとに統一できていない。第3期計画になってから統一していく。

会長： 今の説明について、何か質問・意見はありませんか。

全員： 質問、意見なし。

(3) 次期子ども・子育て支援事業計画及び子ども計画（計画期間 R7～R11）の策定について

（資料 6 により事務局説明）

- ・ こども計画と、子ども・子育て支援事業計画を一体化した計画を策定していく。計画の概要と、策定までの流れについて説明。

会長： 今の説明について、何か質問・意見はありませんか。

全員： 質問、意見なし。

会長： この後の意見交換で、今説明いただいたことの質問もあわせてされてもいいと思いますので、進行します。

4 意見交換

テーマ「三朝町の子ども支援をさらに充実させるために」について意見交換を行った主な内容は次の通りです。

- 【母子保健】
 - ・ 乳幼児健診のスケジュールの見直し
 - ・ 仕事をしている親が、いつでも気軽に相談できるしくみ（ライン、チャットなど）
 - ・ 産後ケア委託先の拡大
 - ・ 親の交流の場の拡充（健診、子育て支援センター事業）
- 【保育園】
 - ・ 保護者同士の交流の場
- 【遊び場】
 - ・ 全天候型の施設、自然の中で遊べるための環境整備
- 【ファミサポ】
 - ・ 親や祖父母への P R（利用の仕方を含め）
- 【学童クラブ】
 - ・ 現場と担当部署のズレ感の修正
- 【全体】
 - ・ 親が誰かとつながること（孤立を防ぐ）

5 その他

次回会議を 10 月頃に開催。

6 閉会